

Myctophidae
ハダカイワシ科



和名・学名：トドハダカ *Diaphus theta*

地方名：なし

特徴：眼はやや大きく、頭は丸い。胸びれは短い。鰓蓋上端は丸く、突出しない。体高はやや低い。尾柄部はあまり細くない。鱗と皮膚ははがれやすい。前部しり鰭発光器(AOa1)の位置は高くなく、次の発光器(AOa2)とほぼ同じ高さにある。鼻部腹側発光器(Vn)は著しく細くはなく、眼下発光器(So)は瞳孔の高縁下より前にある。深海に生息し、主に甲殻類を食べる。写真個体は、1998年11月に東北区水産研究所資源管理部の底魚資源研究室が漁業調査船「若鷹丸」による着底トロール網を用いた調査で、岩手県宮古市沖水深350m付近で採集されたトドハダカ(全長104mm)。

分布：北海道から鹿島灘までの太平洋。北太平洋の亜寒帯域に分布する。深海性で普通にみられる。食用にしない。

写真・文 北川大二(東北区水産研究所)